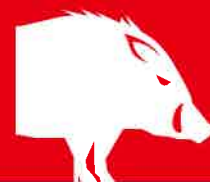




イノシシに出会った時は…



どうして被害がなくなるらない?



① 近づかない

ほとんどの場合はしばらくすると自然と山に帰っていきます。
犬などを連れていけると、敵と判断して攻撃しえることがあるので、十分に注意してください。



② ゆっくり後退し、静かに立ち去る

立ち去ることが難しいときは、安全な場所でイノシシが立ち去るまでやり過ごしてください。
安全な場所から、音を立てるなどして、人がいることを知らせましょう。



③ 威嚇したり、驚かせたりしない

むやみに興奮させると危険です。



イノシシが物陰などにいる場合があります。
びっくりさせて突発的な事故を防ぐため、

イノシシの出没のおそれがある場所では、特に夜に出歩くときは、
音や光でこちらの気配を知らせるようにしましょう。



イノシシの出没情報やご相談は…八幡東区役所へ

平日 8:30~17:00

電話:661-0039

夜間・休日

電話:671-0800

八幡東区では被害を減らすためイノシシを捕獲しています。

年 度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
捕獲頭数	65	142	84	165	51	142

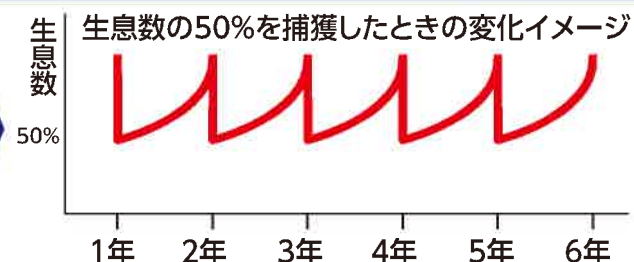
これだけ捕獲しても
イノシシによる被害は無くなりません。

なぜか?

それは…イノシシが
とても繁殖能力が高い動物だからです。

- 早い性成熟
- 高い妊娠率
- 多い産子数
- 基本的に年1産
- 1歳までに約50%が死亡

捕獲しても
次の年には
元の数に戻って
しまいます。



農林水産省「野生鳥獣被害防止マニュアル」参照

捕獲するだけでは、根本的な解決にはなりません。

だから



イノシシを近づけない工夫をし、
イノシシと上手に付き合っていく
ことが大切です。

中面にヒントを記載しています。



イノシシを呼び寄せない環境づくりが大切です。

地域みなさんで力を合わせ、イノシシが近づきにくい環境を作りましょう!!



① 餌付けをやめよう!

イノシシが街なかに出てくる最大の目的はエサです。
食べ物のない場所はイノシシにとって魅力がありません。

「故意の餌付け」だけでなく、
「知らないうちに行っている餌付け」に注意

●エサを与えない

- ・人慣れしてしまい、頻繁に出没ようになる。
- ・予想もしていない動きでケガをさせられる可能性がある。



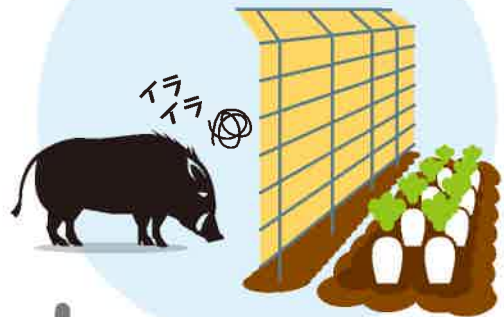
●犬やネコのエサを正しく管理

- ・片付けまで責任をもって行う。
- ・エサを放置しない。



●家庭菜園の管理

- ・柵などを仮設し、侵入を防ぐ。



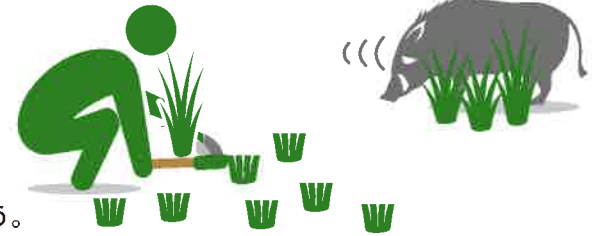
●ゴミ出しマナーの徹底

- ・袋の口をきちんと結ぶ
- ・ゴミ出しの時間を守る
- ・柵の利用や金属製のゴミ箱の利用も効果的。



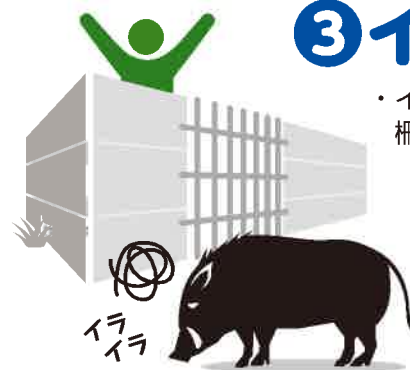
② イノシシの隠れ場所をなくそう!

・地域の皆さんで協力し、草刈りや清掃を行う。



③ イノシシの侵入を防ごう!

・イノシシの侵入路や自宅の侵入してほしくない場所に、柵やトタン、ネットなどを設置。



人間とイノシシがともに
幸せに暮らすために
「棲み分け」が必要です。

